

高等学校長 様
囲碁部顧問 様

兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門部長
海 保 雅 一
(灘高等学校長・兵庫県高校囲碁連盟会長)

「第46回兵庫県高等学校総合文化祭囲碁部門大会」への参加申し込みについて(依頼)

平素より兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門、及び兵庫県高等学校囲碁連盟に対しまして格別のご配慮とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、毎年関係各位のご協力をおもひまして開催して参りました本大会を、今年度も別紙要項のとおり11月13日(日)に開催する運びとなりました。この大会では、12月17日(土)、18日(日)に大阪市で開催される令和4年度近畿高等学校囲碁選手権大会への代表選手を選考します。なお、近畿高等学校囲碁選手権大会の上位入賞者・チームは令和5年3月に開催される全国高等学校囲碁選抜大会の出場権を獲得します。また、並行して段級位認定戦を行います。初心者生徒も多く参加します。

つきましては、本大会の趣旨をご理解の上、貴校におかれましても多数の生徒に参加していただけますように、ご配慮をお願い申し上げます。

なお別紙の要項、および大会の申込用紙は、<http://www17.plala.or.jp/hyogo-koko-igo-2/>にも掲載予定ですので、ご参照下さい。

《要項の抜粋》

日時：令和4年11月13日(日) 開場9:10 受付9:30~9:50 開会9:50 閉会17:00 予定

※ 男子団体戦につきましては、11月12日(土)の午後2時頃より同所にて行うことがあります。

その場合は、必ず11月9日(水)までに該当の学校へ連絡いたします。

会場：灘高等学校(JR住吉駅徒歩10分、阪神魚崎駅徒歩10分、阪急岡本駅徒歩20分)

内容：第11回近畿高等学校囲碁選手権大会兵庫県代表決定戦

(団体戦男子2校、女子2校、個人戦男子3名、女子3名、9路盤戦男子2名、女子2名を選出)

A級戦、B級戦 (それぞれオール互先による個人トーナメント戦)

段級位認定戦(原則として1段級差1子のハンディ戦)

指導碁

参加資格は、兵庫県下の高校に在籍する高校生です。

(ただし段級位認定戦は高校生に加えて、中学生も参加できます)

また**参加費**は無料ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。

さらに詳しくは、別紙の要項、または上記のURLをご参照ください。

本件に関するお問い合わせ先
灘高等学校 内田 啓
(県高文連囲碁部門委員長・県高囲連理事長)
uchida■g.nada.ac.jp (■はアトマーク)
TEL 078-411-7234 FAX 078-411-7244

第46回 兵庫県高等学校総合文化祭 囲碁部門（令和4年11月13日）要項

- <主催> 兵庫県 兵庫県教育委員会
- <後援> 兵庫県立学校長協会 兵庫県私立中学高等学校連合会 ほかに
- <主管> 兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門 兵庫県高等学校囲碁連盟
- <日時・場所> 令和4年11月13日(日) 開場9:10 受付9:30~9:50 開会9:50 閉会17:00 予定
灘高等学校（神戸市東灘区魚崎北町8-5-1）
（JR住吉駅徒歩10分、阪神魚崎駅徒歩10分、阪急岡本駅徒歩20分）土足でかまいません。
※ 男子団体戦は、11月12日(土)の午後2時頃より同所にて行うことがあります。
その場合は、必ず11月9日(水)までに該当の学校へ連絡いたします。
- <参加資格> 兵庫県下の高校に在籍する高校生、および中学生。
ただし、下記の「近畿選手権兵庫県代表決定戦」「A級戦」「B級戦」は、高校生のみ。
- <対局形式・クラス分け>
- 近畿選手権兵庫県代表決定戦** 高校1年生および2年生のみ、団体戦は同一校3名
男子団体戦2校、女子団体戦2校、男子・女子個人戦各3名、男子・女子9路盤戦各2名を選出する。
19路盤を使用し、オール互先、先番6目半コミ出し。持時間35分、切れると1手10秒の秒読み。
個人戦の途中で負けた場合は段級位認定戦に回る。
- A級戦・B級戦** 原則として、上記の代表決定戦(個人戦)に参加しない高校生による、オール互先のトーナメント戦。途中で負けた場合は段級位認定戦に回る。持時間35分、切れると1手10秒の秒読み。
- 段級位認定戦** 参加資格の制限なし。申告段級に基づき、1段級差1子の手合割により4局打ち、段級位を認定。原則として持時間35分、切れると1手10秒の秒読み。
- <申告段級> 各自の上達の状況を踏まえ、認定してほしい段級位を申告してください(別紙参照)。
全くはじめて囲碁の対局をする場合は、30級での申告となります。
- <段級位認定> 別紙のとおり認定し、兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。
- <表彰> **近畿選手権兵庫県代表決定戦**の男子個人戦・女子個人戦は各4位まで表彰。
A級戦・B級戦はそれぞれ2位まで表彰。
- <昼食> 生徒は昼食を持参して下さい。午後の開始時刻に遅れた場合は、原則として遅れた分を持時間から差し引きます。顧問の先生には弁当を準備します。
- <参加費> 参加費は無料ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。
年間登録費は学校単位の登録となり、1校につき5,000円、または1人につき1,000円(中学生は500円)で、一度登録すれば翌年3月まで有効です。本年度中で最初に参加する大会の当日の受付をもって参加登録とします。年度の途中で新たに参加生徒が増える場合は、(学校単位で5,000円に達するまでは)その都度登録費をお支払いいただければ結構です。
- <指導碁> プロ棋士(関西棋院 林耕三六段)による指導碁を予定しています。
- <仕事の協力依頼> 引率の先生方には、組合せ係、賞状係等の分担をお願いします。
- <申込み> 申込書(Excelワークシート、**指定の様式(mousikomi2022_4)をご使用ください**)に記入して、電子メールで送付して下さい。欄が不足する場合は行を挿入して下さい。なお、Excelが使えない場合は、テキストのみ(携帯メールのような、文章のみのメール)で参加者等の内容をお送りいただいても結構です。準備の都合上、なるべく11月8日(火)までにお送りください。
なお、近畿選手権の「個人戦」「9路盤戦」の兵庫県代表選手への選出を希望する場合は、「兵庫県代表個人選抜戦」の欄に○をつけてください(男子は概ね初段以上。女子は制限なし)。また、近畿選手権の「団体戦」の兵庫県代表決定戦に出場を希望される場合は、申込書下部の欄に、団体戦出場予定選手の「通し番号」を記入してください。ただし、令和3年4月1日以降に日本棋院・関西棋院の院生経験のある者は、近畿選手権への参加資格がありません。
- <申込先> 雲雀丘学園高等学校 柘植陽一郎 電子メール [y-tuge\[アトマーク\]hibari.ed.jp](mailto:y-tuge@hibari.ed.jp)
(メールをお送りの際は、[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)
- <問合せ先> 〒658-0082 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 灘高等学校内 兵庫県高等学校囲碁連盟事務局
担当者 内田 啓 FAX 078-411-7244 電子メール [uchidahrs\[アトマーク\]biglobe.jp](mailto:uchidahrs@biglobe.jp)
(メールをお送りの際は、上記の[アトマーク]を@に置き換えて送信して下さい)

《感染防止について》

新型コロナウイルス感染防止のため、当日会場に入られる選手・引率の先生・関係者の方々には全員朝の段階での検温を行ったうえで、基本的にマスクを着用していただきます。なお37.5℃以上の発熱のある方、連続的な咳の症状のある方は参加を見合わせていただきます。

会場では消毒および十分な換気を行います。選手には各対局の前後に、アルコール消毒液による手指消毒を行っていただきます。

ご案内 灘高等学校会場の駐車場をご利用になる場合（引率教諭のみ可）は、必ず申込時にその旨、メールにお書き添えください（大会事務局から同校事務室へ事前に届け出て、駐車票を用意してもらうことが必要です）。事前のお知らせなく自家用車でお越しになった場合は、学校敷地内への駐車をお断りする場合がございますので、ご注意ください。

(以上)

- ◎ その日ごとに、各自認定してほしい段級位を申告し、当日の4局の対局成績により段級位を認定します。従って、過去に取得した段級位が下がることはありません!
- ◎ ハンディは原則、一段級差につき1子で、互先(同段級の場合)以外ではコミはありません。

(1) 各自、認定してほしい段級位(七段～30級)で申告してください。つまり、既に5級を認定されている人は、4級またはそれ以上で申告することになります。

また、19路盤で囲碁を打てる人で、過去に19級以上の認定を受けたことのない人は、**無条件に19級**を認定します。過去の大会で19路盤で囲碁を打ったことのある人は、18級以上で申告して下さい。

なお、五段・六段・七段の申告には、原則として(過去の大会〔少年少女大会を含む〕等で)少なくとも前段の認定を受けている必要があります(例:五段申請には、過去の四段の認定が必要)。四段までの申告には、そのような制限はありません。

また、申告の下限は30級(囲碁を始めたばかりの人でも、30級以上で申告)となります。

(注)平成25年度より、段級位の基準が新しくなりました(他府県と同程度の基準としています)。

(2) 申告された段級位に基づき、4局の対局を行い、その成績(注)により段級位を認定します。

級の認定 4勝0敗:申請級の2級上位 3勝1敗:申請級の1級上位 2勝2敗:申請級通り
1勝3敗以下:認定なし

初段～五段の認定 4勝0敗:申請級の一段上位 3勝1敗:申請級通り 2勝2敗以下:認定なし
(ただし、同段以上の者に1勝以上していることが条件)

六段で申告した場合:4勝0敗または3勝1敗で六段認定。

(ただし、上記と同様の条件あり。また、個人戦優勝者に限り、七段を認定する場合あり)

七段で申告した場合:4勝0敗の場合、または連続2回の大会でともに3勝1敗の場合のみ七段認定

(注)代表決定戦などで、2つ以上上の段級位の選手に互先で負けた場合や、2つ以上下の段級位の選手に互先で勝った場合は、認定のうえでは0.5勝扱いとします(指導碁も原則として同様)。

ただし、組み合わせの都合上生じる不戦勝は、1勝として扱います。

ハンディー一覧 (兵庫県代表決定に関わる試合は、すべて互先)

◎ 19路盤・13路盤は、同段級差は「互先」(黒番コミ6目半出し)

1段級差は「定先」(下位の者が黒番、コミなし)

2段級差以上は1級(段)差1子。(9子が上限、コミなし)

(注)9路盤は、同級は互先(黒番コミ6目半出し)、1級差・2級差は定先、3・4級差は2子、5・6級差は3子。但し、30級申告者はこの表を用いず、審判の判断により30級を認定)

(3) 原則として、18級以上申告を「19路盤クラス」、19～24級申告を「13路盤クラス」、25～30級申告を「9路盤クラス」とし、18級以上と19級以下の対戦は原則として行いません。

9路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ13路盤で、13路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ19路盤で打つことを目標にしてください。

なお13路盤クラス・9路盤クラスで、4局の対局が早く終わった人は、新しい対局カードを用いて、新しく認定された級位の一つ上の級位、または元の申請級位で、次の4局を対局することができます。その4局で上記の成績をおさめると、その基準により新たに認定されます(例:24級で申請した生徒が4連勝すると22級が認定され、さらに21級申請で4連勝すると、19級を認定されます)。

(以上)